

令和5年4月開校

# 静岡県立夜間中学（ナイト・スクール・プログラム）の 設置に向けて ～設置基本方針について～



## 夜間中学とは

日本や海外で9年間の普通教育を十分に受けられなかった、学齢を超過した人たちのための学校

## 国の方針

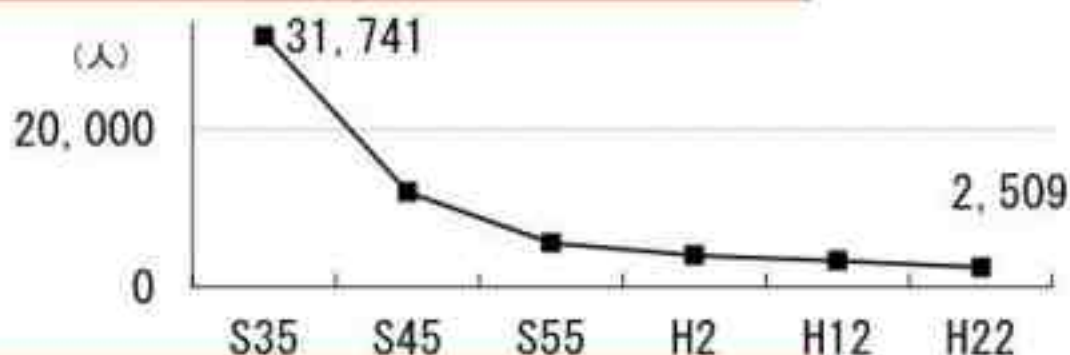
- ・「義務教育確保法」（H28.12）
- ・法律に基づく基本方針の策定（H29.3）等
- 学び直しの場合として夜間中学設置を推進
- ・全都道府県に少なくとも一つの夜間中学を！

## 全国の夜間中学設置状況（R3.11現在）

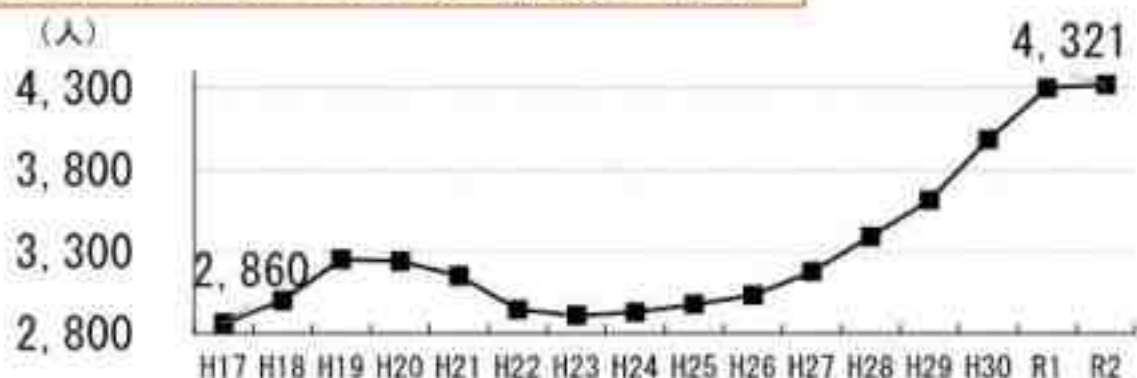
- ・12都府県30市区に36校設置

## 県内の潜在的ニーズ

### 県内の義務教育未修了者数の推移

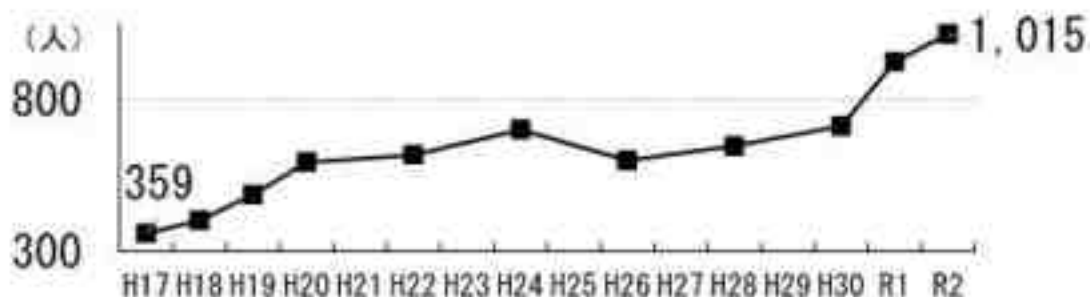


### 県内中学校の不登校生徒数の推移

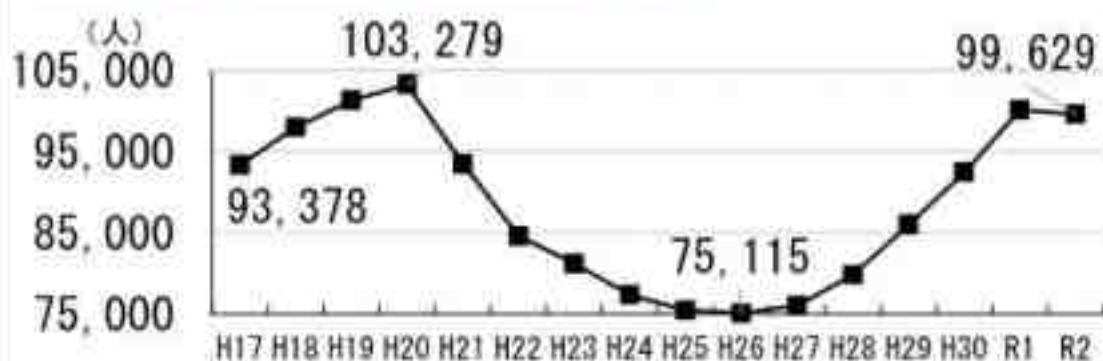


## 県内の潜在的ニーズ

### 県内の中学校において日本語指導が必要な生徒数



### 県内の在留外国人数の推移

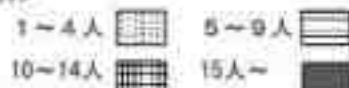


# R2県ニーズ調査結果 (入学希望の対象者90人)

## 設置希望市町

※複数回答可

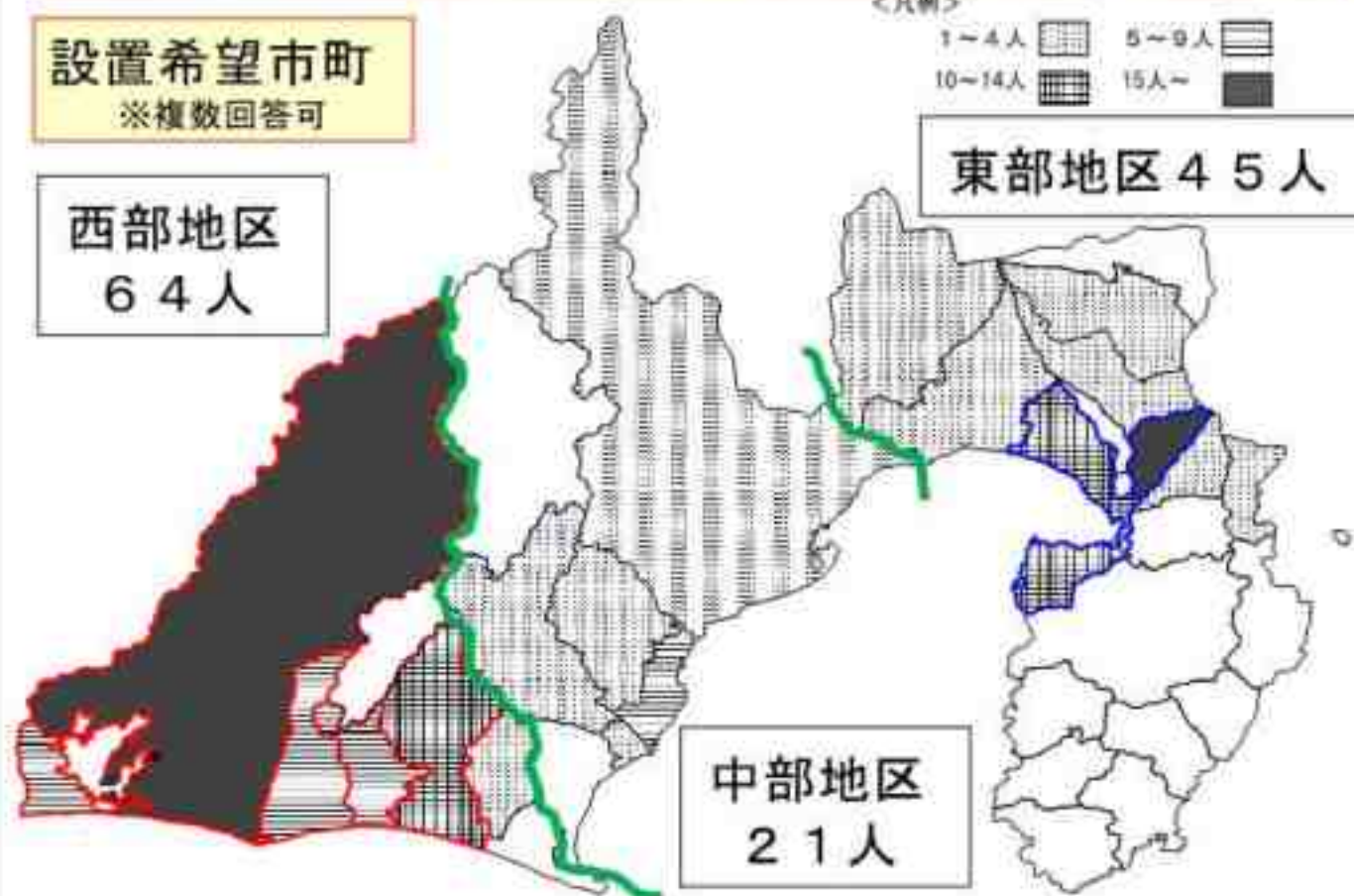
<凡例>



東部地区 45人

西部地区

64人



中部地区

21人

## 本校

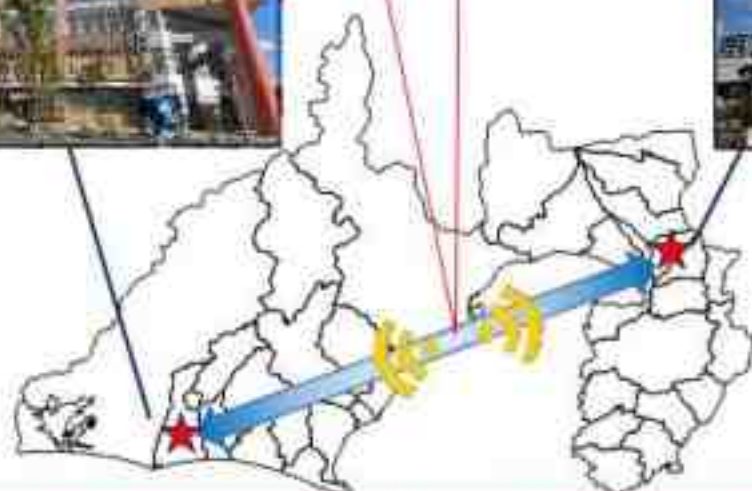
磐田市 「天平のまち」3階内  
<磐田駅北口 徒歩3分>



遠隔教育を実施し、ICTを活用した学びを展開

## 分教室

三島市 三島長坂高校6階内  
<三島駅北口 徒歩3分>



- ・ 中部地方（東海・北陸地方）で初の夜間中学！
- ・ 県立での夜間中学設置は全国で3例目！
- ・ 複数教場の同時開校は全国初！

## 設置基本計画（抜粋）

令和5年4月開校

設置規模	教場数及び設置場所	2教場 ・本校：天平のまち3階（磐田駅前） ・分教室：県立三島長陵高等学校6階（三島駅前）
開校手法	開校手法	年次進行で開設（開校年度は第1学年のみ）
学級編制	学級編制	静岡式35人学級編制
学習の特徴	学習の特徴	本校・分教室間の遠隔教育を実施し、IGTを活用した学びを展開
本人負担	本人負担	授業料、教科書代、入学検定料、入学料は無償 教材費等は実費を本人負担
その他	その他	政令市での設置については、設置主体、設置場所、設置形態を含めて政令市と継続して協議

## 目指す学校像

一人ひとりに寄り添いながら、入学した生徒が学ぶ喜びを味わい、意欲を持って通い続け、将来の可能性を広げることができる学校



誰一人取り残さない教育の実現

- ・中部地方（東海・北陸地方）における夜間中学のフロントランナーとして！
- ・今後設置される他県の夜間中学のモデルとして！